

住みよさ発見 市民都市かすが

平成26年

No.1025

7月15日号

市報

かすが

P02 春日市職員採用試験

P03 市からのお知らせ

P08 トピックス

P09 情報ひろば

P15 相談窓口／子育て通信おたまじゃくし



今号の表紙

6月8日、北スポーツセンターで行われた春日中学校校区ふれあい事業。須玖南、弥生、小倉、昇町の40歳以上で構成された4チームに分かれ、ソフトボールの試合を行いました。秋にはグラウンド・ゴルフ、ニュースポーツを計画しています。

2014 春日市薬物乱用防止啓発強調年
薬物乱用ダメ。ゼッタイ。
NO X DRUG
春日市・春日市教育委員会

社会人も、学生も、より受験しやすくなります！ 平成26年度春日市職員採用試験

第1次試験日 9月21日(日)

試験会場 西南学院大学(福岡市早良区西新6-2-92)
にしじん

試験概要

- ☑ 第1次試験の試験種目を減らし、次のとおりとしました
 - ▶ **一般事務** 専門試験の実施なし。教養試験は高校卒程度の内容
 - ▶ **土木・建築** 教養試験の実施なし。専門試験は高校卒程度の内容
 - ▶ **保育士** 教養試験の実施なし
- ☑ 年齢要件を緩和しました(一般事務Bを除く)



試験区分	受験資格	採用予定人数
一般事務A	昭和58年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人	7人
一般事務B	平成6年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人	1人
一般事務C (身体障がい者対象)	身体障害者手帳の交付を受けている人で、昭和58年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人	1人
土木	昭和53年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人	3人
建築	昭和53年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人	2人
保育士	昭和58年4月2日以降生まれた人で、保育士の資格を有する人または平成27年3月31日までに資格を取得見込みの人	1人

申込方法 申込書に必要事項を記入し、窓口または郵送で提出する

受付期間 7月28日(月)～8月13日(水)(当日消印有効)

※上記の期間以外は一切受け付けません。郵送の場合は特に注意してください。なお、直接窓口に出す場合は平日の午前8時30分から午後5時までです。

申込書記布場所 ▷総務課(市役所5階) ▷西出張所(昇町1-120いきいきプラザ内) ▷図書館・社会教育課・文化振興課(大谷6-24ふれあい文化センター内) ▷文化財課(岡本3-57奴国の丘歴史資料館内)

※郵便での請求や、市ウェブサイトからの入手もできます。郵送請求の場合は、封筒の表に「申込書請求」と朱書きし、140円切手を貼った返信用封筒(角2号・宛て先明記)を同封してください。



「市職員ってどんな仕事しているの？」
「民間企業と併願はできるの？」
「どんな採用試験をしているの？」

皆さんの疑問にお答えします 職員採用説明会

皆さんの疑問に、市職員が回答します。直接、「生」の話を聞いてみませんか。今回の説明会では、市長自ら皆さんにメッセージを送り、質疑応答も行う予定です。ぜひ気軽に申し込んでください。

対象 今年度採用試験の受験資格を満たす人

※家族など本人以外の参加はできません。

日時 8月1日(金) 午後1時30分～3時(開場/午後1時)

場所 市役所4階404～406会議室

内容 市長からのメッセージ、若手職員による座談会、採用試験の特徴の説明、庁舎見学など

申込方法 7月28日(月)までに電話かEメール(件名に「採用説明会参加申込み」と明記)で氏名(ふりがな)を伝える

※説明会への参加の有無は、採用選考に影響することはありません。

**申込・
問い合わせ先**

総務課人事担当

☎(584)1111 ☎(584)1145 ✉jinjihosi@city.kasuga.fukuoka.jp

🌐http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/tetuzuki/syokuin/12bosyu.html



高齢受給者証を郵送します

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

春 日市の国民健康保険に加入している人(国保被保険者)で、70歳以上の人に、国民健康保険高齢受給者証を交

付します。

医療機関で受診する際に高齢受給者証と保険証を併せて提示すると、自己負担割合が高齢受給者証に記載された割合になります。

現在交付している高齢受給者証は、7月31日(木)までしか使えません。新しい高齢受給者証を、7月下旬に郵送します。で、8月1日(金)からは、新しい高齢受給者証を使用してください。

自己負担割合の判定について

8月以降の自己負担割合は、平成25年中の所得と収入に応じて判定します。

判定対象者 同一世帯にいる70〜74歳の

国保被保険者

負担割合判定

○1割負担

判定対象者全員の市民税課税所得が145万円未満の場合で、誕生日が昭和19年4月1日以前の人

○2割負担

判定対象者全員の市民税課税所得が145万円未満の場合で、誕生日が昭和19年4月2日以降の人

○3割負担

判定対象者の中に市民税課税所得が145万円以上の人がいる場合

※次のいずれかの条件に該当する場合は、申請により1割負担になります。対象者には申請書を郵送します。

▽対象者が1人の世帯で収入が383万円未満

▽対象者が2人以上の世帯で収入合計が520万円未満

▽対象者と、国保から後期高齢者医療制度に移った人の収入合計が520万円未満

「限度額適用認定証」 「限度額適用・標準負担額減額認定証」 の申請

春日市の国保被保険者が交付を受けることができる限度額適用認定証と限度額適用・標準負担額減額認定証(以下、認定証)は、ひと月の医療費の限度額と市民税非課税世帯の入院時の食事代の減額区分を証明するものです。

認定証を医療機関に提示することで、医療機関窓口での支払いを限度額まで抑えることができます。

現在交付している認定証の有効期限は7月31日(木)までです。

更新を希望する人は、7月22日(火)以降に申請してください。

交付条件

▷世帯主と加入者が前年の所得を申告していること

▷扶養家族として申告されていることが公簿などで確認できること

※国民健康保険税の滞納がある場合は、交付を受けられないことがあります。

申請に必要なもの 国民健康保険被保険者証、印鑑

※平成26年1月2日以降に転入した人は、別途証明書などが必要な場合があります。

申請先 国保年金課国保担当(市役所1階)

7月は障害基礎年金所得状況届(現況届)の提出月です

国保年金課 年金担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

障害基礎年金を20歳前からの障がいを受けている人や、福祉年金から移行して障害基礎年金を受けている人は、7月が所得状況届の提出月です。所得状況届は、年金を引き続き受けることができるかどうかを確認するための大切な届け出です。

年金事務所から自宅に届け出用紙が送付されますので、必要事項を記入して提出してください。診断書が同封されている場合は、医師に診断書の作成を依頼し、併せて提出してください。

提出期限 7月31日(木)

提出先 国保年金課年金担当(市役所1階)

もしものときの障害基礎年金

障害基礎年金とは、国民年金加入中や、20歳になる前に、病気やけがなどで一定の障がいがある状態になったときに支給される年金です。

障害基礎年金を受けるにはいくつかの条件があります。

初診日の要件 次のいずれかに該当すること

- ▽国民年金の加入期間中に初診日がある
- ▽以前に被保険者であった人で、日本に住所があり、60歳以上65歳未満の期間に初診日がある
- ▽20歳になる前に初診日がある

保険料の納付要件 初診日のある月の前々月

までの被保険者期間のうち、保険料を納めた期間(免除・猶予・学生納付特例期間を含む)が3分の2以上あること
※初診日がある月の前々月までの1年間に保

険料の滞納がなければ、3分の2以上の要件を満たしていても構いません。なお、20歳前に初診日がある場合、納付要件はありませんが、本人の所得によって年金の支給額が制限されます。

障がいの状態の要件 障がい認定日、または障がい認定日以降65歳になるまでに、政令で定められている障害等級の1級または2級の障がいの状態になっていること(身体障害者手帳の等級とは異なる)

※障害認定日とは、障害等級を判定する基準日のことです。初診日から1年6カ月を経過した日、またはその期間内に症状が固定した日を指します。

障害基礎年金の額(年間)

- ▽1級 96万6000円
- ▽2級 77万2800円

※障害基礎年金を受ける人に生計を維持されている18歳到達年度の末日までの子、または20歳未満で1級あるいは2級の障がいの状態にある子がいる場合は、次の額が加算されます。

子の加算額(年間)

- ▽1人目・2人目 1人当たり22万2400円
- ▽3人目以降 1人当たり7万4100円

※詳しくは問い合わせください。

問い合わせ先 南福岡年金事務所

☎(552)6112
☎(541)7649

7月10日～19日は「夏の交通安全県民運動」

交通ルールを守り、みんなで交通事故を防止しましょう。

重点目標

▷飲酒運転の撲滅

「飲酒運転は絶対にしない、させない、許さない」ことを徹底しましょう。

飲酒を伴う会合などには車を使用せず、タクシーやバス、電車などの公共交通機関を利用しましょう。

▷子どもと高齢者の交通事故防止

「道路を横断する際は、必ず止まって左右をよく見て、車の通過や停止を待って渡る」ことを実践しましょう。明るい服装や反射材用品を着用し、自転車に乗るときは早めのライト点灯を心掛けましょう。

▷自転車の安全利用の推進

路側帯を通行するときは、道路の左側部分に設けられたところを通り、歩行者の通行を妨げないようにしましょう。

問い合わせ先 安全安心課 防犯安全担当

☎(584)1111 ☎(584)1143

春日警察署管内交通事故発生件数・負傷者数(平成26年1月～5月)

	春日市	大野城市	那珂川町
発生件数	415件	310件	154件
自転車	90件	54件	26件
高齢者(65歳以上)	102件	71件	40件
負傷者数	538人	418人	191人

木造戸建て住宅耐震改修補助金の交付

都市計画課 計画担当 ☎(584)1111 ☎(584)1143

震

災に強いまちづくりを目的として、平成26年度・27年度に、住宅の耐震改修工事費の一部を助成します。

申請前に耐震診断、工期、対象要件などの事前相談が必要です。

対象住宅 次の全てに該当する住宅

▽市内の木造戸建て住宅

▽昭和56年5月31日以前に建築または工事着工

▽耐震診断の結果、上部構造評点が1・0未満

▽本制度による補助金の交付を過去に受けていない

▽居住者が居住予定者がいる

▽耐震改修工事で建築基準法や関係法令の規定に違反しない

対象者 次の全てに該当する人

▽この補助金の交付を過去に受けたことがない

▽春日市の市税を滞納していない

▽暴力団関係者でない

※申請は工事着工前のみ可能なので、既に耐震改修工事に着工している場合は補助の対象になりません。

補助金額 耐震改修工事費の20% (上限30万円)

募集件数 10件(申込先着順)

申込期限 平成27年2月27日

(実績報告の提出締切日は平成27年3月10日)

留意点

▽補助対象工事は、建物全体または1階部分の上部構造

評点が1・0以上になるよう補強する工事や、これに伴う耐震設計(工事監理を含む)であること。

▽リフォーム工事などを同時に行う場合、耐震改修工事部分以外は補助対象外です。

申込・問い合わせ先 都市計画課計画担当

☎(584)1111

☎(584)1143

○耐震診断アドバイザー派遣制度

県は、建築士などの専門家を自宅に派遣し、住宅の耐震性能について診断や助言を行います。費用は3000円です。

申込・問い合わせ先 福岡県建築住宅センター

生涯あんしん住宅

☎(582)8061

☎(582)8162

第38回春日奴国あんどん祭り

手づくりあんどんアートコンテスト出展作品募集

応募資格・表彰内容

- ▷一般の部(プロ、アマ、年齢、市内外を問わない)
最優秀賞1点(賞金2万円)、優秀賞2点(賞金1万円)、佳作3点(春日市特産品)
 - ▷子どもの部(小学1~6年生の児童)
春日市長賞・春日市議会議長賞・春日市教育長賞各1点、春日市民祭り振興会長賞2点
- ※参加者全員に記念品を差し上げます。

出展数 1人1点(グループでの申し込み不可)

作品の規格

- ▷春日奴国あんどん祭りにふさわしい作品
- ▷サイズは高さ80cm以内、幅30cm以内、奥行き30cm以内、重さ3kg以内
- ▷素材は木材、竹、紙、針金などの骨組みの作品(陶磁器やガラスなどの割れ物は不可)
- ▷照明は、白熱球かLEDで、照度は10ワットから20ワット相当の明るさのものをを使い、約2mの電気コードと差し込みプラグが付いていること

作品の展示 10月18日(土)~19日(日)(点灯時間:午後5時30分~8時)

展示会場 県営春日公園(原町3-1-4)

応募方法 9月30日(火)(消印有効)までに、郵送、ファックス、直接窓口のいずれかで応募用紙を提出する

※応募用紙は、市民祭り振興会、地域づくり課(市役所4階)、ふれあい文化センター(大谷6-24)、いきいきプラザ(昇町1-120)の各窓口にあります。また、あんどん祭りのウェブサイトからも入手できます。

留意点

- ▷出展作品の写真などを主催者のウェブサイトや印刷物などで公開します
- ▷作品の管理に関しては万全を期しますが、万一破損した場合はご容赦ください
- ※作品搬入期間や搬入方法などは、応募用紙や市民祭り振興会ウェブサイトを確認してください。

申込・問い合わせ先 春日市民祭り振興会(伯玄町2-24春日市商工会館2階)

☎(581)1407 ☎(575)0702

🌐 <http://www.andonmatsuri.com/>

第38回春日奴国あんどん祭り記念グッズ販売

祭りを市民の皆さんに知ってもらい、参加・協力してもらうため、また、運営資金に充てるために、オリジナルタオルを製作販売します。

購入にご協力をお願いします。

販売グッズ オリジナルタオル
価格 300円(85cm×36cm)



平和祈念展を開催します

福祉計画課 地域福祉担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1142

市は、昭和60年に「非核平和都市宣言」を行い、以降、核兵器のない平和な世界を訴えてきました。

平和祈念展では、戦争や戦時中の生活を伝えるものを展示し、戦争を知らない世代にその悲惨さや平和の尊さを訴えています。

この機会に家族や友達と平和の尊さについて考えてみましょう。

期間 7月19日(土)～27日(日)
場所 ふれあい文化センター新館
ギャラリー(大谷6-24)

○常設展示

時間 午前10時～午後4時30分

内容 戦時資料、遺品、原爆被爆写真パネルの展示、戦争平和に関するビデオ・DVDの上映、千羽鶴コーナーなど

※千羽鶴は、原爆慰霊碑に捧げるため、長崎原爆資料館へ送ります。

○筑紫原爆被害者の会による語り部など

期日・内容 下表のとおり

時間 午後1時～2時

○平和と戦争の「おはなし会」

日時 7月20日(日)・27日(日)

内容 主に幼児(3～5歳)向けの絵本や紙芝居の読み聞かせ

開催日	内容	担当者	プロフィール
7月19日(土)	被爆体験の語り部	かわばたよしや 川畑芳也さん	春日市紅葉ヶ丘東在住。広島(爆心地から2.3km地点)で24歳のときに被爆。
7月20日(日)	朗読「ヒロシマの火」と原爆の話	ごとうなかく 後藤隆子さん	那珂川町在住。長崎(爆心地から1.2km地点)で3歳のときに被爆。
7月26日(土)	被爆体験の語り部	ひら ひろふみ 平 宏文さん	大野城市在住。広島(爆心地から8km地点)で10歳のときに被爆。
7月27日(日)	被爆体験の語り部	いのうえさちこ 井上幸子さん	大野城市在住。長崎(爆心地から1.2km地点)で16歳のときに被爆。

※担当者や内容などは変更する場合があります。

春日市総合情報メールへ登録をしよう

地域づくり課 地域づくり担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1153

市は、11種類の行政情報の配信サービスを行っています。

登録は無料です。メール受信の際の通信費は本人負担です。

対象 パソコンや携帯電話などで電子メールを送受信可能な人

配信する情報 次の11種類の情報の中で、配信を希望する情報(複数選択可)

- ① 防犯・防災その他緊急お知らせ情報
- ② まちづくり情報(自治会・市民活動など)
- ③ ふれあい文化センター情報
- ④ イベント情報(スポーツ・その他行事)
- ⑤ 生活・環境情報(生活情報・ごみ・リサイクルなど)
- ⑥ 福祉情報(高齢・介護・障がい・母子など)
- ⑦ 健康情報(健康増進・各種予防など)
- ⑧ 生涯学習情報(図書館情報・講座・講習会など)
- ⑨ 子育て情報(乳幼児・未就学児・小学生など)
- ⑩ 都市情報(道路・下水などの測量調査や工事など)
- ⑪ その他の行政情報(議会・選挙など)

全登録者に配信する場合

▽災害時など、市民の生命、身体、財産などを保護するために必要なとき

▽子どもや高齢者が行方不明で、広く市民に情報提供を呼び掛けるとき

▽その他配信管理者が、配信が必要であると認めるとき

登録方法

① 携帯電話などで、迷惑メール防止サービスを設定している人は、パソコンからのメールを受信できる設定に変更する(ドメイン指定受信を設定する場合のドメインは [ansin-anzen.jp])

② 次のメールアドレス (ksgc@ansin-anzen.jp) に空メールを送信する。二次元バーコード読み取り対応機種を持っている人は、次のバーコードを読み取り、表示されたメール送信画面をそのまま送信する(本文の記入は不要)



③ 空メール送信後、すぐ返信されるメールに記載してあるURLをクリックし、登録画面を呼び出す。その後は、画面の指示に従って必要事項を入力し、登録を完了する

※数分経っても返信メールが届かない場合は、迷惑メールとしてブロックされている可能性があるため、迷惑メール設定を解除して、再度、空メールを送信してください。

介護保険の地域密着型サービスを利用しませんか

高齢課 高齢者支援担当 ☎(584)1111 ☎(584)3090

地域密着型サービスは、介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域での生活を継続できるように、地域に根差したサービスを行う介護保険の制度です。利用したい人や詳しい内容を知りたい人は、高齢課(市役所1階)や地域包括支援センター、事業所に問い合わせてください。

既に介護認定を受け、制度を利用している人は、事前に担当のケアマネジャーに相談してください。

市で行っている地域密着型サービス

- ▽定期巡回・随時対応型訪問介護看護(平成26年度から開始)
- 日中、夜間を通じて定期巡回または利用者からの通報により、訪問介護・訪問看護を受けます。
- ▽夜間対応型訪問介護
- 定期巡回または利用者からの通報により、夜間専用の訪問介護を受けます。
- ▽認知症対応型通所介護
- 認知症の人が、食事・入浴などの介護や機能訓練などを日帰りを受けられます。
- ▽小規模多機能型居宅介護
- 利用者は、「通い」を中心に「訪問」や「宿泊」などを柔軟に組み合わせ利用できます。利用にあたっては、事業所が利用者の状態や希望に応じてケアプランを作成します。
- ▽認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
- 認知症の人が共同生活をする住居で、食事・入浴などの介護や機能訓練などを受けられます。

※サービスを受ける際は、介護認定が必要です。また、春日市民は春日市指定の地域密着型サービス事業所のみ利用できます。利用要件など詳しくは問い合わせください。

問い合わせ先

- ▽高齢課高齢者支援担当(市役所1階)
- ☎(584)1111
- ☎(584)3090
- ▽春日市北地域包括支援センター(桜ヶ丘4-23)
- ☎(589)6227
- ☎(589)6228
- ▽春日市南地域包括支援センター(塚原台3-129)
- ☎(595)8188
- ☎(595)6069

■春日市指定の地域密着型サービス事業所

サービスの種類	事業所名	所在地	問い合わせ先
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	福岡徳洲会定期巡回ケアステーション ピーす	桜ヶ丘4-23	☎(582)1166 (☎兼用)
夜間対応型訪問介護	ケアコールセンター ペアレント	大野城市 ^{かわらだ} 瓦田3-11-55	☎(588)1234 ☎(588)1232
認知症対応型通所介護	かすがの郷デイサービスセンター	塚原台3-129	☎(595)8484 ☎(595)6361
	春日市社協デイサービスセンター	昇町1-120	☎(501)1135 ☎(501)1300
小規模多機能型居宅介護	さわやか憩いの家	須玖南1-91	☎(588)3531 ☎(588)3308
	ライフケアホームはる風	天神山6-22、23	☎(575)6676 (☎兼用)
	愛アルファー和楽	一の谷6-32	☎(502)8878 ☎(502)8877
	小規模多機能型居宅介護 クローバー	大谷3-100	☎(588)2277 ☎(588)2323
	アップルハートのやわらぎ春日	小倉3-71-5	☎(573)2525 ☎(573)2539
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	さわやかテラス春日	須玖南1-91	☎(588)3307 ☎(588)3308
	ライフケアホーム春日苑	天神山6-22、23	☎(575)6677 (☎兼用)
	アンクラージュ大橋南	桜ヶ丘8-29	☎(593)2252 ☎(593)2262
	イコロの里	平田台1-138-2	☎(595)8681 ☎(595)8682
	グループホーム クローバー	大谷3-100	☎(588)2277 ☎(588)2323
アップルハートのくつろぎ春日	小倉3-71-5	☎(573)1165 ☎(573)1166	

国際ソロプチミスト福岡ーやよい

山田邦子講演会

5月17日、ふれあい文化センターで、山田邦子講演会(国際ソロプチミスト福岡ーやよい主催)が行われました。テーマは、「大丈夫だよ、がんばろう！乳がん体験を通して・・・」です。

山田さんは、テレビの健康番組で受けた健康診断がきっかけで乳がんが判明しました。最初、検診を「面倒くさい」と思っていたそうですが、「乳がんが発見できて本当によかった」と語ります。

また、「日本人の2人に1人はがんになります。でも、早期発見、早期治療で、乳がんの90%は治すことができるんですよ。皆さん、怖がらずに、面倒くさがらずに、検診を受けてください」と、乳がん健診の大切さを訴えました。



△壇上を所狭しと動き回り、軽妙な語りで会場を沸かせた山田さん

平田台地区

古紙の集団回収で感謝状

平田台地区は「子ども会育成会」、「隣組長と自治会役員」、「老人クラブ緑翠会とソフトボールクラブ」の3グループが中心となって、古紙回収を行っています。

平成25年度古紙回収量が108トンにも上り、その実績が顕著であると認められ、6月10日、公益財団法人古紙回収促進センターから感謝状を贈呈されました。

報告に市役所を訪れた平田台地区自治会長の富川盛三郎さんは、「古紙回収は、限られた資源を大切に作る場としての役割だけでなく、地域のふれあいの場としての役割も担っています。今回の表彰を受け、また心新たに古紙の回収を頑張りたいです」と地域のコミュニティの重要性や今後の抱負を述べました。

これに対し市長は、「すごい回収量ですね。今後も、頑張ってください」と話しました。



△市長(左)に感謝状授与の報告をする富川自治会長(中央)と基田広報部長(右)

広報
レポーター
だより

第480回出前トーク 春日原地区

5月28日、春日原地区公民館で出前トークが行われ、21人の住民たちが参加しました。同地区は、市内35地区の中で最も世帯数が多く、ごみや防犯などの問題を抱えています。今回の意見交換では、街灯・道路の段差などの問題も取り挙げられ、活発な意見交換が行われました。

政賀自治会長は「都市化してきているだけに、もっと若い人にも参加してほしい」という思いを述べ、市長は「市民の皆さんの目線に立ち、見える市政で一層の信頼関係を築いていきたい」と意気込みを述べました。

出前トークは、8月27日(休)の光町公民館で500回目を迎えます。ぜひ参加してみられませんか。

(広報レポーター 鬼塚文子)



△熱心に市職員の説明に耳を傾ける春日原地区出前トークの参加者

情報ひろば

春日市役所 ☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント

夏休みの贈り物 ふれあい体験王国

家族や友だちとさまざまな遊びやものづくりを体験しませんか。申し込みは不要です。

詳しくは、チラシを見るか問い合わせてください。

※チラシは、社会教育課、市民図書館、文化振興課(いずれも大谷6-24)の窓口、各小学校で配付する他、市ウェブサイトに掲載します。

対象 子どもとその保護者

日時 8月3日(日)

午前10時～午後2時

場所 ふれあい文化センター新館

1階ギャラリー、2階中研修室(大谷6-24)

内容 竹細工、バルーンアート(1人1回のみ)、ダーツ、紙細工、箸りんぴっく

※保護者同伴でないと参加できません

体験コーナーもあります。
費用 1人100円
問い合わせ先 社会教育課
☎(575)4121
☎(593)7380

開催します 夏休み裁判所親子見学会

参加は無料です。親子で裁判所を見学してみませんか。

対象 小学5・6年生とその保護者

日時

▽8月19日(火)

第1回 午前10時～(受付/午前9時30分)

第2回 午後1時30分～(受付/午後1時)

▽8月20日(水)

第3回 午前10時～(受付/午前9時30分)

第4回 午後1時30分～(受付/午後1時)

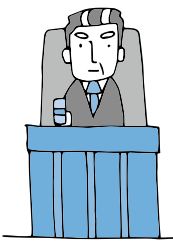
※各回2時間程度の予定で、受付は開始時間の30分前から行います。

場所 福岡地方裁判所(福岡市中

中央区城内1-1)

内容 △子ども模擬裁判△クイズ

大会△裁判官への質問コーナー△法服を着て記念撮影



定員 40組(80人程度)(申込先着順)

申込方法 事前に電話で申し込み
申込み問い合わせ先 同裁判所総務課広報係

☎(781)3141

航空自衛隊春日基地 夏まつり

基地を開放し、盆踊り、ダンス、太鼓・音楽隊の演奏、抽選会、模擬店の出店などを行います。

日時 7月24日(木)

午後5時～9時(雨天など中止する場合有り)

場所 同基地(原町3-1-1)

※駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。
問い合わせ先 同基地広報班

☎(581)4031

URL http://www.mod.go.jp/asdf/kasuga/kounou-event/2014natsumatsuri_index26.5.19.html

スポーツ

夏休みジュニア ボウリングスクール

ボウリングのルールやマナーを学びながら、技術の向上を図ります。

対象 年長～中学生

日程 △Aコース

7月23日(水)・24日(木)

▽Bコース

7月30日(水)・31日(木)

▽Cコース

8月6日(水)・7日(木)

※各コース2日連続です。

時間 午後4時～5時30分

場所 フラワーホール(福岡市博

多区銀天町3-5-15)

定員 各30人(申込先着順)

参加費 500円(2日間、貸靴代含む)

申込方法 前日までに電話か

ファックスで申し込み

申込み問い合わせ先 春日市ボウ

リング協会事務局 松元・

榎崎(フラワーホール内)

☎(581)0122

☎(585)5598

開催します

ナイターソフトテニス教室

市内の中学1年生女子を対象とした、ソフトテニス教室です。

日程 8月2日(土)・9日(土)・23日(土)・30日(土)・9月6日(土)・13日(土)(予備日9月20日(土)・27日(土))

時間 午後7時～9時

場所 市民スポーツセンターテニ

スコート(クレイコート2

面)

参加費 2000円(スポーツ保

険費含む)

※8月2日(土)の受け付け時(午後6時)に徴収します。

定員 30人程度

申込方法 7月26日(土)までに、

ファックスかEメールで春

日市体育協会ウェブサイトに

掲載してある申請書に、

氏名、生年月日、性別、電話

番号、中学校名を記入し送

信する

申込み問い合わせ先 春日市ソフ

トテニス連盟 宮本隆行

☎(582)6286(☎兼用)

✉miyamoto@buz.bbq.jp

夏休み水泳 プライベートレッスン

市温水プールで、水泳の個別指導を行っています。夏休み期間を利用して、自分の弱点を克服し、泳ぎのこつを身に付けませんか。

対象 3歳以上

受講料

▽一般 21600円

▽子ども(3歳～中学生)・高齢者(65歳以上) 16200円

▽会員 10800円

申込方法 電話または直接窓口で

希望の時間帯を伝える(申

込先着順)

申込み問い合わせ先 市温水プー

ル(ザオバ九州)

☎(915)3500

☎(915)1005



第27回奴国あんどん祭り オープンミックステニス大会

男女混合のテニス大会です。

日時 8月17日(日)(雨天決行)

午前9時～午後5時(受付
／午前8時30分～)

場所 春日公園テニスコート(原
町3-1-14)

※スポーツセンター建設工事のため、会場を春日公園テニスコートに変更しています。

種目

▽一般

▽シニア(男女合わせて120歳以上で男性は65歳以上)

▽グランドシニア(男女合わせて130歳以上で男性は70歳以上)

※前年の優勝者はペアを変えてください。

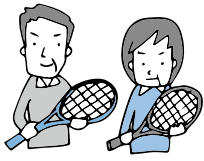
定員 各24組(申込先着順)

参加費

▽一般 1人1750円

▽協会会員 1人1250円

申込方法 8月7日(木)(必着)までに往復ハガキかファックスで種目、本人とペアの住所、氏名、年齢、電話番号、協会会員の人は所属クラブを書



いて送る(ファックスで送る人は、電話で必ず受付確認を行う)

※駐車場には限りがあります。乗り合わせて来てください。

申込・問い合わせ先 宮地嘉美

(〒816-0805千歳町2-1-158-134-1503)

☎(592)3340(回線用)

※春日公園テニスコートには、問い合わせの電話をしないでください。

子育て

お出掛けデビューしませんか
はじめまして♪あかちゃん

生後2カ月から6カ月の子どもと保護者を対象に、毎月子育て支援センターで開催しています。

お出掛けデビューや、友達づくりのため、月齢が近い子と親同士で、さまざまな交流を楽しめます。

対象 平成26年2月～5月生まれの子どもとその保護者(2日間とも参加できる人)

日時 8月4日(月)・18日(月)

午前10時30分～11時30分
すくすくプラザ(須玖南2-1-20)

内容 親子あそび(タッチケアなど)、保護者同士の交流会、保育士・保健師による相談(希望者のみ)



※きょうだい児の託児、参加はできません。

定員 12組(申込先着順)

申込方法 7月16日(水)～31日(木)に電話、ファックス、Eメール

のいずれかで、子どもの名前、生年月日、居住地区、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援課子育て支援担当

☎(584)1010

☎(584)7739

✉kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

環境

春日大野城リサイクルプラザ
リサイクル展示会・講座

○リサイクル展示会

同プラザに持ち込まれた自転車(約30台)やスチール家具類(約1000点)などを展示し、譲渡または販売(自転車のみ)します。

日替わり品もありますので、希望者はマイバッグを持参してください。

展示・受付期間 8月5日(火)～10日(日)(9日(土)を除く)

時間 午前8時30分～午後4時

申込方法 期間中に、同プラザで申込書を受け取り、必要事項を記入した後、持参した52円ハガキ(1世帯1枚、表面に申込者の住所、氏名を記入、裏面が白紙のもの)と一緒に提出する

※来場者(本人)のみの申し込みに限ります。

注意事項

▽1世帯で、自転車・スチール家具類を各1点申し込めます。

▽同一世帯(2世帯も含む)による複数ハガキでの申し込みは無効です。

▽自転車は1台2000円(税込)の有料で、別途、防犯登録料(500円)も必要です。

▽自転車の申し込みは、前回の当選から1年以上経過していないと行えません。

▽申込多数の場合は、8月18日(月)午前9時から公開抽選を行います、抽選結果を申込者全員にハガキで知らせます。

▽当選品は、8月20日(水)～26日(火)(23日(土)、24日(日)を除く)の午前9時～午後3時30分に引き取ってください。

○夏休み子どもリサイクル講座
時計仕掛けの生活表を作ろう

小学生を対象に、施設見学と、ごみとして搬入されたトレイやビー玉・銅線・アルミ管を再利用

した時計作りを行います。

日時 8月21日(木)

▽1回目 午前9時～正午
▽2回目 午後1時30分～4時30分

場所 同プラザ事務棟2階研修室(春日公園6-1-2)

講師 吉村和昭さん(わくわくドキドキ研究所)

材料費 2500円

定員 各40人(申込多数の場合抽選)

申込方法 8月1日(金)までにハガキ(当日消印有効)、ファックス、Eメールのいずれかで、住所、氏名(ふりがな)、学年、電話番号、午前と午後の希望を伝える

※電話での申し込みはできません。

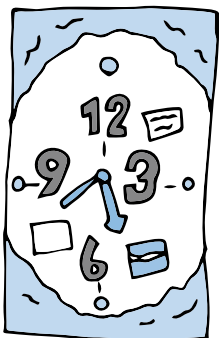
申込・問い合わせ先 同プラザ

(〒816-0811春日公園6-1-2)

☎(596)7066

☎(595)4140

✉korpilaza@city.kasuga.jp





夏を楽しむ

○早寝早起きを楽しむ

早寝は、照明などの節電につながります。また、早起きをすると、早朝の涼しい時間を読書やウォーキングなどの趣味にあてられるなど、朝が充実します。

朝の光をしっかりと浴び、朝ごはんをきちんと食べることで、脳も体も目覚め、仕事や学習の効率が上がります。【参照：環境省ウェブサイト「朝チャレ」(朝型生活にチャレンジ)】

○夏のファッションを楽しむ

最近、浴衣は、花火大会や夏祭りでのおしゃれ着として着られています。江戸時代には、湯上がりの夕涼みの際のくつろぎ用の衣服として着られていました。甚平や今若者を中心に大人気のステテコなどを取り入れて、夏の装いを楽しみながら快適に過ごしてみませんか。

○灼熱の暑さを利用して楽しむ

暑さを利用して、ソーラークッカー(太陽の光だけで調理する調理器具)を作り調理をしてみませんか。【参照：日本アルミニウム協会ウェブサイト(http://www.aluminum.or.jp/haku/handbook/katsuyou08_01.html)】

○五感で楽しむ

水槽やガラスの皿で金魚を飼ったり、ビー玉や浮き玉を入れておいたりするだけで、涼しく感じます。

また、風鈴の音も、耳から涼しさを演出してくれます。

この他、流しそうめんや、かき氷は、暑ければ暑い程、楽しんで味わうことができるのではないのでしょうか。

夏にしかできないことをして、暑さを楽しみに変えてみませんか。

問い合わせ先 環境課
☎(584)1111 ☎(584)1147

実施中 ふくおか省エネ節電県民運動

県は、県内に居住する人を対象に、省エネや節電に取り組み県民や事業所を支援する「ふくおか省エネ・節電県民運動」を実施しています。

内容

▽県から郵送される宣言証(ストラップ)を持参すると、協賛企業店で割引などの特典が受けられる。

▽7～9月の電気使用量を県に報告し、前年比削減できた人や契約種別ごとの平均的電気使用量を下回った人に、抽選で九州エコライフポイントや協賛企業の提供賞品が当たる。

申込方法 9月30日(火)までに、宣言書(チラシ)をファックス、郵送、Eメールのいずれかで提出するか次のウェブ

サイトで登録する

※チラシは県ウェブサイトまたは福岡県環境保全課(福岡市博多区東公園7-1)、市環境課(市役所3階)の窓口で入手できます。

問い合わせ先 福岡県環境保全課

地球温暖化対策係

☎(643)33356

☎(643)33357

✉chikyuu@pref.fukuoka.jp

🌐<http://www.ecofukuoka.jp/>

※協賛企業や特典の情報は、ふくおかエコライフ応援サイトで随時紹介しています。

福祉

県母子家庭等就業・自立支援センター 日商簿記3級対策講習会

一人親家庭の母、父または寡婦

で、就職や転職を希望している人を対象に、日商簿記3級の資格取得に向けた講習会を行います。

※講演会終了後に、アンケートに回答してもらいます。

期間 9月2日(火)～11月7日(金)の平日2日間

時間 午後6時～9時

場所 クローバープラザ4階学習室(原町3-1-1)

受講料 3000円(検定料、テキスト代)

定員 20人(申込多数の場合書類選考、申込少数の場合中止の可能性あり)

託児 1歳以上の未就学児(要予約、検定日は託児なし)

申込方法 8月11日(月)必着までに、市ごとも未来課(市役所2階)、県保健福祉環境事務所社会福祉課、ウェブサイト(<http://fukuoka-ken>)

bonenjo)のいずれかで入手した申込書を郵送かファックスで送る

申込・問い合わせ先 同センター

(〒816-0804原町3-1-1)

クローバープラザ受付(箱11号)

☎(584)3931

☎(584)3923

福祉のつとめ就職フェア

2014 in FUKUOKA

平成27年3月に大学、専門学校などを卒業予定(高校生不可)で、社会福祉施設などへの就職を希望する人を対象にした就職フェアです。

参加は無料で、事前の申し込みも不要です。

期日 8月8日(金)

内容・時間 ▽就活応援セミナー

午前11時30分～午後0時30分

(受付/午前10時30分～11時30分)

▽就職面談会(約160法人・事業所)

午後1時～4時(受付/正午～午後3時30分)

※相談コーナー(福祉関係資格、求職相談・求職登録)もあります。

場所 クローバープラザ(原町3-1-1)

※公共交通機関を利用してください。

※生徒後3カ月以上の未就学児の託児を行います。事前に電話予約してください。

申込・問い合わせ先 県社会福祉協議会人材・情報課

☎(584)3310

☎(584)3319



講演講座

わくわく歴史体験 藍染め体験

歴史資料館で育てた藍を使って、ハンカチの藍染めを行います。自然の素材を使って、大昔から伝わる染色技術を体験してみませんか。

対象 小学生以上
※小学3学年以下は保護者同伴で参加してください。

日時 8月23日(土)
午前9時～正午

定員 30人(申込先着順)

材料費 1000円

場所 奴国の丘歴史資料館(岡本3-57)

申込方法 7月23日(水)～8月22日(金)に、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同資料館
☎(501)1144
☎(573)1077

春日市レクリエーション協会 レクリエーション講座

○春日弥生あんどん作り塾

我が家のオリジナル「あんどん」を作って、10月18日、19日のあんどん祭りの時に自宅玄関に飾ってみませんか。

日時 8月3日(日)
午後1時～3時

場所 ふれあい文化センター旧館実習室A(大谷6-24)

参加費 1500円

定員 10人(小学3年生以上) 持ってくるもの あんどんに描きたい下絵と絵の具など

○夏休み習字作品作り塾

夏休みの宿題を一緒に仕上げます。

期日 7月31日(休)、8月7日(休)
時間・場所 午前9時30分～11時30分

同センター旧館学習室2
▽午後 午後1時～3時

同センター旧館実習室A
参加費 1500円

定員 各10人(小学3～6年生)

○おとなレク書道体験塾

大人の初心者向けの書道体験講座です。

日時 7月29日(火)
午後1時～3時

場所 同センター旧館学習室4
参加費 1500円

定員 10人
※毎月3回、木曜日に開催する春日おとなレク書道教室の会員も募集しています。

申込方法

各実施日の前日までに電話かファックスで申し込み

申込・問い合わせ先 春日市レクリエーション協会 桃北

☎80(5203)8076
☎(582)1658

春日・大野城・那珂川消防本部 普通救命講習Ⅱ

人工呼吸や胸骨圧迫、AED、その他の応急処置を学ぶための救命講習会です(筆記と実技試験あり)。

対象 中学生以上の春日市、大野城市、那珂川町に居住または勤務する人

日時 8月17日(日)
午前9時30分～午後1時30分

場所 同消防本部(春日2-1-1)

※駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。

定員 40人(申込先着順)

申込・問い合わせ先 同消防署本署救急係

☎(584)1199
☎(584)1161

春日市消費者の会 消費者講演会「成年後見人制度」

悪質商法による高齢者の被害が多発しています。安全で安心な消費生活を送るため、成年後見人制度について学びませんか。

日時 8月5日(火)
午前10時～11時30分

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134
☎(501)0051

場所 男女共同参画・消費生活センターじよなさん研修室(光町1-73)

※できるだけ公共交通機関を利用してください。車で来る人は、市役所の駐車場を利用していただきます。

問い合わせ先 安全安心課防犯安全担当
☎(584)1111
☎(584)1143

相談

気軽に相談してください 栄養相談

生活習慣病や子どもの食事が気になる人など、食生活に関する悩みについて、管理栄養士が無料で相談に応じます。

日時 7月28日(月)、8月6日(水)
午後1時30分～4時30分
うち1時間程度

場所 いきいきプラザ3階会議室(昇町1-120)

申込方法 電話かファックスで、氏名、連絡先を伝える

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134
☎(501)0051



安全安心ポイント

平成25年中の県内のひったくり被害届出件数は391件で、平成24年の824件に比べ、大きく減少しています。しかし、ひったくりは、連続して発生しやすい犯罪ですので油断は禁物です。特に、女性やお金を下ろしたばかりの人、音楽を聴きながら歩いている人などは要注意です。

ひったくり被害に遭わないために

- バッグは斜め掛け
- 後方からバイクや自転車が見たら振り返り警戒
- バッグは車道と反対側に持つ



● 前籠に雑誌を載せたり防犯ネットを付ける

安全安心課防犯安全担当

☎(584)1111
☎(584)1143

▼春日警察署安全安心まちづくり推進室

☎(580)0110(☎兼用)

社会保険労務士による 労働・年金無料相談

労働条件、解雇、残業代未払い、老齢年金、傷害年金などの相談に、無料で対応します。

日時

▽毎週火・木曜日
正午～午後6時
▽毎月第1・第3土曜日
午前10時～午後4時

場所

福岡県社会保険労務士会
(福岡市博多区博多駅前
2-5-28博多階成ビル3
階301)

相談専用ダイヤル

☎(414)4864
☎(414)8786

募集

女性と子どもの安全 みまもり企業募集

県は、女性と子どもを性犯罪の被害から守る自主的な活動を行う「女性と子どもの安全みまもり企業」を募集しています。

対象 県内の企業、事業所(地域団体、NPOなどの団体も)



募可)

支援内容▽みまもり企業に対して、活動ステッカーの提供
▽県ウェブサイトにへの企業名の掲載▽啓発資料の提供
▽企業研修への講師無料派遣▽優良企業表彰

申込方法

参加申込書をファックス、Eメール、郵送のいずれかで送るか、県ウェブサイトにから申し込む

※参加申込書は、県ウェブサイトからダウンロードするか、市安安心課(市役所3階)で配付しています。

申込・問い合わせ先

進部生活安全課安全企画係
(福岡市博多区東公園7-1)
☎(643)3124
☎(643)3169

✉ anzen@pref.fukuoka.lg.jp

http://www.anzen-fukuoka.jp

jp

伝統文化親子教室 生け花教室

文化庁補助事業の子どもと大人を対象にした生け花教室です。

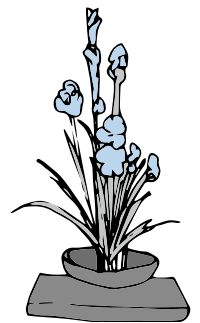
対象 小・中学生、社会人

期間 7月～平成27年1月(月1回、計7回)

受講料 材料費

申込方法 各会場ごとに随時電話かファックスで名前と連絡先を伝える

先を伝える



※詳しくは各担当者に問い合わせてください。

申込・問い合わせ先

▽ちくし台公民館
▽鎌久美子
☎(582)5738(兼用)

▽泉公民館
上野直麻子
☎(585)0457(兼用)

▽ふれあい文化センター
井上雅梁
☎(501)1838(兼用)

身体・精神障害者対象の オフィスソフト活用訓練生募集

身体・精神障がい者を対象としたパソコンの基礎知識、操作の基礎や応用・活用力を身に付ける訓練です。

対象 次の全てを満たす人

▽身体障害者手帳か精神保健福祉手帳を有する人

▽就職活動中または就職を希望する人(病気や事故などで障がいを持ったために休職中の人は要相談)

▽ハローワーク(公共職業安定所)に求職登録を行っている人

▽介護を必要とせず身辺処理ができる人

※障がいの状況によっては受講できない場合があるので、事前に相談してください。

期間 9月2日(火)～11月26日(水)のうち、土・日・祝日(振替休日含む)は休講

時間 午前10時～午後4時(計279時間)

場所 福岡センタービル4階株式会社医療事務サービス(福岡市博多区博多駅前2-2-1)

受講料 無料(ただし教材費として約9050円、資格取得のための検定受験料が必要)

申込方法 7月31日(木)までに、所定の入校願書(公共職業安定所)で配布)に記入し、身体障害者手帳か精神保健福祉手帳の写し、主治医の意見書(6カ月以内)の写し(精神障がいの者のみ)を持って、最寄りのハローワーク(公共職業安定所)に申し込む

※8月19日(火)午後1時30分から訓練実施場所へ選考面接を行います。選考結果は8月27日(水)に郵送します。

問い合わせ先 福岡障害者職業能力開発校
☎093(741)5431

▽訓練内容の詳細について

株式会社医療事務サービス教育課
☎092(474)9384

試験

春日那珂川水道企業団 職員採用試験(一般事務)

対象 昭和60年4月2日～平成9年4月1日に生まれた人

第1次試験日 9月21日(日)

会場 西南学院大学(福岡市早良区西新6-2-92)

採用予定人数 2人

申込方法 8月1日(金)～15日(金)(必着)に、郵送か直接窓口で申込書を提出する(持参する場合、土・日を除く)

※試験案内や申込書は、同企業団総務課窓口、那珂川出張所(那珂川町役場内(那珂川町西隈1-1-1))で配布しています。企業団ウェブサイト(<http://www.kasuganaka-gawa-suido.or.jp>)からもダウンロードできます。

申込・問い合わせ先 同企業団総務課(原町2-30-2)

☎(571)7001
☎(574)4960



**福岡県町村会等
職員採用試験(一般事務)**

県町村会、県自治会館管理組合、
県市町村職員退職手当組合などの
一般事務に従事するための試験で
す。

対象 昭和63年4月2日〜平成5
年4月1日に生まれた人

日時

▽第1次試験 9月21日(日)
▽第2次試験 10月下旬〜11月上
旬(予定)

採用予定人数 行政事務(大学卒
業程度)2人程度

場所 福岡県自治会館(福岡市博
多区千代4-1-27)

※詳しくは7月上旬から同会総務
課(福岡県自治会館7階)で配布
する試験案内(申込書)を見てく
ださい。

問い合わせ先 同会総務課
☎(651)1121
☎(651)4287

裁判所

一般職採用試験(高卒者試験)

対象 平成26年4月1日において
高等学校卒業後2年以内の
人や、平成27年3月までに
卒業見込みの人(平成26年
4月1日において中学卒業
後2年以上5年未満の人も
受験可)

第1次試験日 9月14日(日)
申込方法 7月15日(火)〜24日(水)

(当日消印有効)に申込書を
郵送する

※受験案内や申込書は最寄りの裁
判所で配布します。

詳しくは問い合わせるか、最高
裁ウェブサイト(<http://www.courts.go.jp/saiyo/>)を見ら
ください。

申込・問い合わせ先 福岡地方裁
判所事務局人事課任用係

☎(781)3141(内線31
59)

その他

**毎月勤労統計調査
特別調査に協力**

厚生労働省と県は、労働者の賃
金や労働時間などの変化につい
ての調査を行っています。

調査地区の各事業所へ、県知事
が任命した調査員が訪れ、常用労
働者数などを聞きますので、ご協
力をお願いします。

調査地区 春日1丁目・2丁目

調査期間 8月〜9月

問い合わせ先 福岡県企画・地域
振興部調査統計課調査第一
班

☎(643)3187
☎(643)3192



**健康
掲示板**

熱中症予防について

熱中症とは、体内に熱がこもっ
た状態のことです。高温多湿な環
境に長くいることで、徐々に体内
の水分や塩分のバランスが崩れ、
体温調節機能がうまく働かなか
なることで起こります。

近年、ヒートアイランド現象や
温暖化などの影響により、熱中症
で救急搬送される人が増加して
います。

熱中症は、短時間でも進行し
やすく、重症化すれば死に至つた
り、回復後に後遺症が残ったりす
る恐れがあります。

熱中症予防のため、次のことに
注意しましょう。

- 暑さを避ける
- 外出時には帽子や日傘などで
直射日光を避ける
- ▽日陰を選んで歩く

▽日陰がない場合は、涼しい場所
に避難する

▽熱を発散しやすい衣服を選ぶ

▽風通しの良い、涼しい服装を心
掛ける

▽ブラインドやすだれ、緑のカー
テンなどを使い、風通しが良く
日光をさえぎる工夫をする

小まめに水分補給をする

▽のどが渇く前に水分補給をす
る

▽大量に汗をかいた時は、スポー
ツ飲料などで塩分補給をする

急に暑くなる日に注意する

人間の体は、熱い環境での運動
や作業を始めてから、3〜4日経
たないと、うまく体温調節ができ
ません。このため、急に暑くなった
日や、久しぶりに暑い環境で活動
した時は、特に注意しましょう。

食のワンポイント

砂糖は水溶性の性質を持って
おり、清涼飲料水などによく使わ
れます。

缶コーヒーのミニ缶には、平
均約17gもの砂糖が入っています。
また、栄養ドリンクには1本約
8g、イオン飲料500mlには約
25gと、意外と多くの砂糖が含ま
れています。

摂取してもよい砂糖の量は、
健康な成人で一日20gまで、中
性脂肪や血糖値が高い人は一日
10gまでです。健診で血糖値、ヘ
モグロビンA1c、中性脂肪が高
いと指摘された人は、甘くない飲
み物を選ぶと安心ですね。



読者のつぶやき

「さあ、夏休み」

◆昭和25年、初めての夏休みに、うれしさで
胸一杯だった春日小学校1年生の私。午
前中は「夏休みの友」と、1日遅れの日記を
やって、昼食を終えると白水池へ水浴びに

裸足で出掛けた。3時頃には「チリン、チリ
ン」とアイスキャンディー売りのおじさん
が自転車で来るが、買ってもらえず我慢し
て帰宅した日も。入道雲を見る度に思い出
す遙かなる思い出の夏休み。(春日七郎)

◆異常気象で季節の移り変わりもわからな
くなった今日。昨年は照りつける太陽と

下からの照り返しで、まるで炎に包まれて
いるように感じる日もあったが、いつの
間にか通り過ぎて、また夏が巡ってきた。
嫌だなと思いつつも、良い日も悪い日も
「日々是好日」と受け入れ、毎日を穏やか
に過ごしていこうと思います。(ワフル)



次回(9月15日号)掲載のお題は「○○の秋」(8/13(水)×切)。投稿は、ハガキ、メール、ファックスで、
〒816-8501春日市役所広報担当「読者のつぶやき」コーナー係 ☎(584)1142 ✉koho@city.kasuga.fukuoka.jpまで。

■相談窓口

※日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

法律・生活・行政など

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584) 1148
第3水曜日/10時~16時/市役所/第1水曜日8時30分以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆春日市消費生活相談 ☎(584) 1155 (F兼用)
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/月~金曜日/10時~16時/じよなさん
- ◆定例行政相談 ☎(584) 1111
国の行政に関すること/第4火曜日/10時~15時/市役所
- ◆福岡県交通事故相談所 ☎(622) 0403 ☎(643) 3168
月~金曜日/9時~17時(受付は16時まで)/福岡県庁

子育て・子どもの悩み、児童福祉

- ◆家庭児童相談室 ☎(584) 1015 (F)(584) 7739
月~土曜日/9時30分~18時/子育て支援センター
- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586) 0023
月~金曜日/8時30分~17時15分/電話相談は24時間受付
- ◆養育費に関する電話相談 ☎(584) 3931
月~金曜日/9時~16時/福岡県母子家庭等就業・自立支援センター

高齢者の介護や福祉

- ◆北地域包括支援センター ☎(589) 6227 (F)(589) 6228
- ◆南地域包括支援センター ☎(595) 8188 (F)(595) 6069
月~金曜日/8時30分~17時

人権

- ◆定例人権相談 ☎(584) 1111
第1火曜日/10時~15時/市役所
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922) 2881
月~金曜日/8時30分~17時15分/福岡法務局筑紫支局

女性の悩み

- ◆春日市男女共同参画センター ☎(584) 1202
月~金曜日/8時30分~17時/じよなさん
- ◆暴力・DV・セクハラ相談 ☎(513) 7335
月~水・金曜日10時~17時/木曜日10時~20時30分/ちくし女性ホットライン
- ◆女性総合相談 ☎(584) 1266
火~日曜日、第4月曜日/9時30分~16時(祝日を除く金曜日は18時~20時30分)/福岡県男女共同参画センター「あすばる相談室」

不安・悩みごと

- ◆福岡県警察本部犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」☎(632) 7830 月~金曜日(祝日・年末年始除く)/9時~17時45分
 - ◆心配ごと相談 ☎(581) 7225
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時~16時/市社会福祉センター
 - ◆福岡いのちの電話 ☎(741) 4343
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相談あり(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)
- ※上記の他、相談窓口を情報政策課(☎(584) 1148)や市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/tetuzuki/sodan/index.html>)で紹介しています。

子育て通信 おたまじゃくし

■子ども未来課 保育所担当

☎(584) 1111 (F)(584) 1115

■まみい保育園

☎(588) 7300 (F)(581) 1688

まみい保育園

○毎日収穫祭

園庭にある「まみい農園」では、年々栽培する野菜や果実の種類が増え、子どもたちが毎日植物の実りを楽しみに行っています。



△豊作のイチゴに大喜びの園児たち

春は、サクランボとイチゴが豊作でした。実が熟すのを首を長くして待ちわびていた子どもたち。収穫するときには笑顔がこぼれます。

栽培した野菜やハーブが食卓に添えられるのも、今夏の楽しみの一つです。苦手な野菜でも、苗から世話をすることで食わずにはいられなくなり、好き嫌いの解消にもなります。

○地域への感謝

公園愛護デーの週に、子どもたちは毛勝親水公園へ清掃に出掛けます。袋を手に公園内を歩き回り、草むしりやごみ拾いをします。



△いつも遊んでいる公園の清掃をする園児

公園がきれいになるだけでなく、近所の人たちが声を掛けてくれることで、社会貢献の意識も高まります。子どもたちは、とてもいい気持ちで保育園に帰ります。日頃の散歩のときも、道端に落ちているごみに気がつき、木の実の代わりにごみを袋に入れて帰ってくることもあります。子どもたちにとって、とても良い経験になっています。

○夏祭り

毎年、大土居自治会の夏祭りと同じ日に時間をずらしで開催しています。ぜひ遊びにきてください。

連日、新聞やニュースで取り上げられているサッカーワールドカップ。残念ながら、我が日本代表は敗退しましたが、どの国が優勝するのか、まだまだ目が離せません▼さて、「本戦」を離れ、ワールドカップ関連で面白い話題をいくつか紹介します▼国連で各国の大使が自国のサッカー代表チームのユニフォームを着て、対戦国同士親交を深めたことか。国連加盟193カ国、国際オリンピック連盟は204の国と地域に対し、国際サッカー連盟加盟協会数が209もあるサッカーならではの話題だと思いましたが▼サッカー関連商品も売れているそうです。一風変わったものでは「侍ブルー」のカクテルやスイーツ。どんな味がするんでしょうか▼これを機に世界平和も景気も良くなってくれたらと、眠い目をこすりつつ、願う日々です。

さんぽみち



市報

かすかが

平成26年7月15日号 No.1025

発行/春日市

〒816-8501 福岡県春日市原町3-1-5

http://www.city.kasuga.fukuoka.jp

奴国写真館

下白水地区の文化財

一の谷薬師

下白水南2丁目の住宅街の中に、静かにたたずむ薬師堂があります。

かつてこの地にあった禅宗の蓮華寺が、元和5年(1619年)に浄土真宗の浄運寺へ改宗移転した際、薬師如来像を残し、浄運寺配下の薬師堂として開かれたと伝えられるものです。

一の谷薬師は特に眼病に効き目があるとされ、10日もお参りをすれば、たちどころに治ると、近郷一帯のあつい信仰が続いています。また、このお堂には毎年5月8日に還暦を迎えた男女が集まり、持ち寄った酒と馳走が振舞われます。市内では数少なくなった「お籠り」の習わしを今に残す聖域といえるでしょう。



△薬師如来坐像
木像金箔・高さ約54cm

奴国の丘歴史資料館 ☎(501)1144 ㊟(573)1077

編集/春日市情報政策課情報公開広報担当

☎092(584)1111 ㊟092(584)1142

info@city.kasuga.fukuoka.jp



春日市PR大使
あすかちゃん